

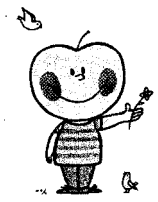
もも・ネクタリン特報

【定期散布】

- ・隣接する園地や収穫中の作物に飛散しないよう十分注意する。
- ・ももとネクタリンの混植園は、ネクタリンの防除を実施する。

もも

第9回 定期防除



散布時期：前回散布から14日以内（7月13日～18日頃）

＊早生種で除袋間近な場合は、除袋後に散布を実施する。

散布薬剤： 水	100ℓ	
展着剤	20ml	
オンリーワンフロアブル	50ml	（前日、3回）
ダニサラバフロアブル	100ml	（前日、2回）
サムコルフロアブル10	20ml	（前日、2回）

散布日	月	日
散布量		ℓ

対象病害虫：黒星病、灰星病、ホモプシス腐敗病、シンクイムシ類、モモハモグリガ、ハダニ類

10a 当り散布量：600ℓ

【注意事項】

- ① シンクイムシ類の発生が心配される場合は、サムコルフロアブル10に代えて、バリアード顆粒水和剤2,000倍（前日、3回）を使用する。
- ② ダニサラバフロアブルに代えて、スターマイトフロアブルの2,000倍（前日、1回）でもよい。

ネクタリン

第9回 定期防除

散布時期：前回散布から14日以内（7月12日～17日頃）

散布薬剤： 水	100ℓ	
展着剤	20ml	
オンリーワンフロアブル	50ml	（前日、3回）
サムコルフロアブル10	20ml	（3日前、2回）

散布日	月	日
散布量		ℓ

＊収穫前規制注意

対象病害虫：黒星病、灰星病、ホモプシス腐敗病、シンクイムシ類、モモハモグリガ

10a 当り散布量：600ℓ

【注意事項】

- ① シンクイムシ類の発生が心配される場合は、サムコルフロアブル10に代えて、バリアード顆粒水和剤2,000倍（3日前、2回）を使用する。
- ② ハダニ類の発生が心配される場合は、ダニサラバフロアブル1,000倍（前日、2回）または、スターマイトフロアブルの2,000倍（前日、1回）を加用する。

★★★

重要

★★★

せん孔細菌病多発園を中心に、葉および果実に病斑が確認されております。
昨年と同様、7月中の降雨により果実感染が多発すると予想されますので、
1日でも早く袋掛けを終了し、果実感染を予防しましょう！！